## 講義要項

		授業科目 成人看護学援助論 I 担当者						正田 世津子 村崎 まこと
17	<i>-</i>	単位数	時間数			授業形態		履修年次・前/後
区分		1 単位		30 時	間	講義・DVD・シミュレーション演	[習	2年次・前期・後期

授業目標 救命救急・集中治療を必要とする生命の危機的状況にある人やその家族を対象に、合併症や二次的障がいを予防し、QOLの維持・向上を目指した看護の理論と方法について理解することができる。また、周術期にある人の特徴を知り看護の方法を習得できる。

単元名 1. クリティカル ケアの概要	目 標 1. クリティカルケアとは 何かを理解することが できる。	内 容 1. クリティカルケアとは 2. クリティカルケアの目的・対象 3. クリティカルケアにおける看護の役割 4. 看護の視点とその内容 1) 意識障害	時間 2	単位	授業方法講義		
2. クリティカル な状態にある 人の看護	1. 救急時の医療体制を知り その場の身体状況判断を することができる。 2. クリティカルな状態にあ る対象の看護の方法を述 べることができる。	1) 救急医療体制 2) 救急時の看護の特徴 3) ショックとその看護	6		講義 DVD シミュレー ション演習		
3. I CU・CC Uにおける看 護	に応じた看護の方法を理 解することができる。	<ol> <li>2. 入室している対象の特徴とアセスメント</li> <li>3. ICU症候群</li> <li>4. 合併症の早期発見と悪化の予防</li> <li>5. 対象の家族の特徴</li> </ol>	4		講義 DVD		
4. 特殊療法とその看護	1. 重篤な状況で行われる特殊療法の看護について述べることができる。	1. 人工呼吸器装着中の対象の看護 2. ペースメーカーを挿入している 対象の看護	2		講義 DVD		
5. 周術期の看護	1. 周術期にある対象とその 家族の特徴を知り、看護 の方法について理解する ことができる。	1. 周術期とは 2. 周術期にある対象の特徴 1) 手術侵襲による生体反応 2) 手術を受ける対象の不安と 看護 3) 手術疼痛と看護 4) 手術を受ける対象の家族の ニードと看護	2		講義		

	単元名	目標	内容	時間	単位	授業方法		
6.		日 標 1. 周術期の過程に応じた必 要な看護の方法を習得す ることができる。	1. 手術前の看護	- 時間 9	単位	授業 講義 DV D ション 演習		
7.	紙上事例によ る看護援助の 実際	1. 紙上事例で術後の対象の 具体的援助の方法につい て考察することができ る。		4		演習		
÷ I		3#	修得試験	1	1			
考文献等評	6. よくわかる周術期看護, 学研メディカル秀潤社.  7. 系統看護学講座 専門分野Ⅱ, 成人看護学(5), 消化器, 医学書院.  8. 系統看護学講座 専門分野Ⅱ, 成人看護学(9), 女性生殖器, 医学書院.  1. 単位修得試験							
価	主教級驗, 隹巾	ケア辺定手雑師レニアの典官を	な知識・経験をもとに授業を行う。					
備	天伤腔帜:果中	クノ 秘化有碳剛としての登晶な	ェ재峨・ শ歌をもこに扠耒を11 リ。					
考								